

**製品名: リン酸化 mTOR (Ser2448) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe84868**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 289 kDa; Observed MW: 289 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Phospho-mTOR (Ser2448) MTOR; FRAP; FRAP1; FRAP2; RAFT1; RAPT1; Serine/threonine-protein kinase mTOR; FK506-
別名	binding protein 12-rapamycin complex-associated protein 1; FKBP12-rapamycin complex-associated protein; Mammalian target of rapamycin; mTOR; Mechanistic tar
遺伝子 ID	2475.0
SwissProt ID	P42345
免疫原	ヒト mTOR の Ser2448 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

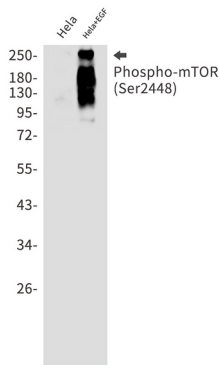
## 背景

PI3Kファミリーに属する非定型キナーゼ。タンパク質合成の制御を介して細胞増殖を制御する。PI3K/Akt経路の下流に存在し、細胞生存に必須である。FKBP12-ラパマイシン複合体による細胞周期停止および免疫抑制作用の標的として作用する。

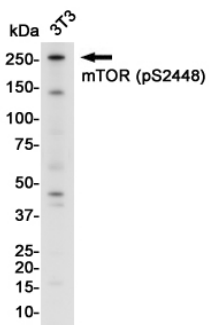
## 研究分野

PI3K-Aktシグナル伝達経路、mTORシグナル伝達経路、Jak-STATシグナル伝達経路、Hippoシグナル伝達経路

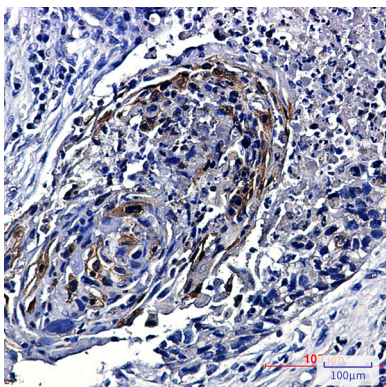
## 画像データ



Phospho-mTOR (Ser2448) 抗体を使用した HeLa、HeLa+EGF 溶解物中の Phospho-mTOR (Ser2448) のウェスタン ブロット分析。



mTOR (Phospho-Ser2448) 抗体を使用した 3t3 溶解物中の mTOR (Phospho-Ser2448) のウェスタン ブロット分析。



リン酸化 mTOR (Ser2448) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。